

今村英生(源右衛門) オランダ通詞今村家の祖。

いまむらえいせい

1671 = 長崎で内通詞今村市左衛門公能の子に生まれる。

三井越後屋・1673 = 2歳：祖父四郎兵衛が死去。

徳川綱吉將軍1680 = 9歳：

天下一禁止・1681 = 10歳：父が内通詞小頭に任命される。この頃から口稽古を始める。

堀田正俊暗殺1684 = 13歳：

1689 = 18歳：この年、唐館が設置される。
湯島聖堂・1690 = 19歳：姉に続いて祖母も死去。ケンベルが来日し、まもなくその助手となる。
別子銅山始・1691 = 20歳：ケンベルの江戸参府旅行に随行。
世間胸算用・1692 = 21歳：再び随行するなどして、オランダ語に熟達するとともに、江戸の知識人とも交流。ケンベルが離日。

芭蕉+師宣没 1694 = 23歳：父が病身となり通詞を辞任。
生類憐令頂点 1695 = 24歳：通詞目附の制始まった年、語学力が買われ、*出島で試験で破格の稽古通詞に任命される。
重秀勘定奉行 1696 = 25歳：母が死去。小通詞に昇進。
1697 = 26歳：この頃、吉川伝兵衛至治の娘春と結婚。早くも初の年番小通詞を務める。
吉保大老格・1698 = 27歳：長女が誕生。続いて初の江戸番小通詞を務める。
1699 = 28歳：この年、地下配分の制ができる。

松の廊下事件 1701 = 30歳：次女が誕生。年番小通詞。
赤穂浪士討入 1702 = 31歳：江戸番小通詞。

団十郎刺殺・1704 = 33歳：長女が死去。三女が誕生。
御蔭参流行・1705 = 34歳：年番小通詞。
1706 = 35歳：江戸番小通詞。
富士宝永噴火 1707 = 36歳：四女が誕生。*大通詞に昇進し、阿蘭陀通詞今村家誕生となる。
ドクサ拘束・1708 = 37歳：年番小通詞。屋久島に到来のシドッチ通弁役を命ぜられ、ラテン語を特訓し、24箇条尋問をもって2度対談。

徳川綱吉没・1709 = 38歳：「日記抄」。シドッチ江戸行に附添し、4度の尋問に通弁。
1710 = 39歳：白銀5枚の褒美を貰い、長崎に戻る。大坂で東行中の商館長に会う。
冥途の飛脚・1711 = 40歳：長男が誕生。年番大通詞。
乾山陶器店・1712 = 41歳：江戸番大通詞となって出府し、新井白石の「外国之事調書」に加功。

絵島事件・1714 = 43歳：父が死去。この頃、市兵衛と改名か。
西洋紀聞・1715 = 44歳：年番大通詞。
徳川吉宗將軍 1716 = 45歳：五女が誕生。三女が死去。江戸番大通詞に際し、なお白石の質問に答え蘭語を訳す。次女が出島組頭に嫁した祝宴で、2日間、全通詞出島に来ず。
隅田川の桜・1717 = 46歳：この年、將軍になったばかりの吉宗の命で、洋馬輸入の交渉が始まる。
1719 = 48歳：次男が誕生。年番大通詞。
洋書輸入解禁 1720 = 49歳：この年、漢訳洋書の輸入が緩和される。
小石川薬園・1721 = 50歳：功により、長男が稽古通詞に任命される。この年、吹上馬場でオランダ人による乗馬・騎射。
1722 = 51歳：三男が誕生。
火の見櫓制・1723 = 52歳：年番大通詞。この年、牡馬3頭・牝馬2頭が公式発注される。
近松没・1724 = 53歳：姉が死去。江戸番大通詞。「和蘭問答」。
1725 = 54歳：御用方兼大通詞に任命。輸入洋馬を点検し15箇条を呈上。「紅毛尺」を翻訳。馬術師ケイゼルも来日。
懐徳堂公認・1726 = 55歳：兄が死去。洋馬について、次々追加解説を訳し、あわせて270箇条呈上後、主著「西説伯楽必携」にまとめる。ケイゼルが出府し、尋問に答える。洋馬5頭追加輸入され、馬術師クリーデマンも来日。
1727 = 56歳：長男が死去。次男が稽古通詞に任命。年番大通詞。この年、ベルシャ馬が2頭輸入され、ケイゼル再来日。
徂徠没・1728 = 57歳：妹が死去。*阿蘭陀通詞最高位御用方兼通詞目附となる。
梅岩心学始・1729 = 58歳：ケイゼル御用を命ぜられ、御浜御庭内に宿所賄付で、「馬療書」「薬方書」の翻訳に従事。
1730 = 59歳：この年、洋馬3頭輸入。ケイゼル乗馬を將軍吉宗上覧の際に首尾よく通弁、褒美を受け、長崎に戻る。
享保大飢饉・1732 = 61歳：
1733 = 62歳：四女が死去。
1734 = 63歳：この年、洋馬6頭と馬車が輸入され、ケイゼル再来日。
昆陽蕃諸考・1735 = 64歳：洋馬2頭輸入。パタビアへ戻るケイゼルを見送るが、ケイゼルは船中で下賜品の多さ妬まれ殺害される。
1736 = 65歳：*病で退職を願い、通詞目附役は御免となるも、御用方は継続を命じられる。嫡子となった次男が小通詞に、三男が新規に稽古通詞に任命された後、年番9回・江戸番6回と重用され、46年間と長期にわたる通詞在職のまま、没した。
後を追うように、妻もこの年死去。